

第3回 林蔵クイズ

今回は林蔵の生い立ちについて学びたいと思います。1780年（安永9年）、今からちょうど240年前、林蔵は小貝川ほとりの農家に生まれました。父の名は庄兵衛、母の名はクマといひます。夫婦は子どもに恵まれなかったので、月読神社（通称さんやさま）に、賢い男の子が授かるように10年間もお参りしました。そして生まれたのが林蔵です。

林蔵は竹竿を持って木の高さを測ったり、川の深さを調べたりして遊んでいたようです。小さい時から数学的才能があったのですね。9歳になると村の専称寺にある寺子屋に通いました。



月読神社

クイズに正解した5人の方に、抽選で粗品を進呈送付します。
[応募方法] 郵便はがきまたはメールで、クイズの答え、郵便番号、住所、氏名、年齢を記入し、〒300-2395 つくばみらい市福田195 つくばみらい市生涯学習課内間宮林蔵顕彰会「林蔵クイズ係」までご応募ください。
[応募締切] 令和2年6月22日(月) ※当日消印まで



問 教育委員会生涯学習課内 間宮林蔵顕彰会
林蔵クイズ係 ☎ 58 - 2111
✉ bunka01@city.tsukubamirai.lg.jp



クイズ④ 両親がお参りした月読神社はどこにあるでしょう。

- ①常総市大塚戸町 ②つくばみらい市板橋 ③つくば市樋の沢

クイズ⑤ 父の庄兵衛は農業の傍らある仕事をしていました。

それはなんでしょう。(ヒント：林蔵が遊び道具に使った竹を加工して作ります) ①鍛冶屋 ②たが職人 ③豆腐売り

5月号「第2回林蔵クイズ」の答えは、クイズ③：① ①が間宮海峡。シーボルト著「日本」の中では「Str.Mamia(seto)1808」と表記されています。②はカラフトの半島の1つシャークコタン ③は宗谷海峡



看護職のための 電話相談窓口

新型コロナウイルス感染症の最前線で戦う看護職の皆さんのための電話相談窓口を開設しています。患者さんを救いたいという使命感と自分自身や家族の安全の板挟みになっているなど、看護職にしかわからない悩みを、本会の経験豊かな看護職がお聴きします。

▶電話番号：☎ 029 - 231 - 6356
▶開設時間：月曜日～金曜日 午前9時～午後4時30分 ※土・日・祝、8月13日(休)～15日(土)を除く

問 (公財)茨城県看護協会・茨城県ナースセンター ☎ 029 - 221 - 7021



市民ゴルフ大会 中止のお知らせ

お知らせ

例年7月第1月曜日に開催していましたが、「つくばみらい市民ゴルフ大会」ですが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の状況に終息の見通しがつかないため、実施することが困難であると判断し、残念ではありますが中止といたします。

楽しみにしていた皆さまには大変申し訳ございませんが、ご理解いただきますようお願いいたします。

次回大会開催の際には、皆さまのご参加を心よりお待ちしております。

市体育協会ゴルフ部 いなば れいじ 稲葉 禮司

問 市スポーツ推進室 ☎ 58 - 2111 (内線 7307)



若者の就労を サポートします！

いばらき県南若者サポートステーションでは、「働くための一歩が踏み出せない」「自分らしい働き方を見つけたい」「誰に相談したらいいかわからない」など、学校卒業後、中途退学後または離職後、仕事に就いていない若者の就職及び社会的自立を支援するための相談を継続的に実施します。

▶日時：毎月第3金曜日 午後1時～4時 ※要電話予約

▶会場：谷和原公民館

▶対象者：無業状態の15歳～49歳の若者およびそのご家族の方

▶費用：無料

問 いばらき県南若者サポートステーション ☎ 029 - 893 - 3380

✉ info@saposute-tsukuba.jp